

# 意見募集の結果をお知らせします

いずれも策定に先立ち、「杉並区区民等の意見提出<sup>てつせ</sup>手続に関する条例」に基づき、「広報すぎなみ」①2月15日号②③3月15日号などで公表し、皆さんからご意見を伺いました。

頂いたご意見と区の考え方などは、下記閲覧場所のほか、区政資料室（区役所西棟2階）、区民事務所、図書館で7月14日まで閲覧できます（各閲覧場所の休業日を除く）。また、区ホームページ（右2次元コード）からも閲覧できます。



## ①杉並区感染症予防計画（案）

●意見提出期間=2月22日～3月23日 ●意見提出件数=9件（延べ22項目）

☎杉並保健所保健予防課感染症係☎3391-1025

該当箇所	頂いたご意見（概要）	区の考え方（概要）
第3章 新興感染症発生時の対応	新興感染症が発生し、拡大した場合、多角的なメンバーでの対策会議の早期開催を希望する。	今後も新興感染症の発生などに備えて的確に対応できるよう、医療行政連絡会の定期的な開催など、平時から圏域ネットワークを強化します。また、新興感染症などが発生した場合には、医療機関などとの連絡会を開催するなど、意見交換・情報共有を図っていきます。
第4章 その他感染症の予防の推進に関する施策	重症熱性血小板減少症候群（SFTS）のリスクが獣医療で注目されているが、まだ一般の方には知られていない。 蚊媒介感染症対策にマダニも含めて、SFTSの注意が必要だと思う。	重症熱性血小板減少性症候群（SFTS）は、主にウイルスを保有するマダニの刺咬により感染し、犬・猫の体液への直接接触による感染も報告されています。ご意見を踏まえ、記載内容を修正し、適切な注意喚起を実施していきます。

閲覧場所 杉並保健所健康推進課・保健予防課（荻窪5-20-1）、保健福祉部管理課（区役所西棟10階）、高齢者施策課（東棟1階）、危機管理対策課（東棟5階）、在宅医療・生活支援センター（天沼3-19-16ウェルファーム杉並内）、保健センター

## ②杉並区教育ビジョン2022推進計画の改定（案）

●意見提出期間=3月15日～4月14日 ●意見提出件数=5件（延べ22項目）

☎教育委員会事務局庶務課

該当箇所	頂いたご意見（概要）	区の考え方（概要）
第2章 基本方針2 健康教育・食育の推進	区の学校給食は自校調理で温かく、栄養士が献立を工夫してくれることで、毎日子どもが楽しみにしている。給食費の無償化はありがたいが、無償化実施後、給食の量や質が少し下がったと感じると子どもが話している。食材・光熱費の値上がりが続く中でも、心身の発達にとって大切な成長期のため、多少、保護者に費用の負担が生じて、旬の食材を使い、食への興味・関心を高めて、量と質が優れた給食を提供してほしい。	区の学校給食は、成長期である児童・生徒の発育に必要な栄養素を確保し、バランスの摂れた食事の提供を大切にしています。栄養や食材バランスの基準は、無償化実施後も変更はありません。また、給食単価は、無償化に伴う変更はありませんが、物価高騰に合わせて毎年見直し、6年度も引き上げを行っています。 今後も、旬の食材や地産産の食材を積極的に取り入れるほか、日本の伝統的な行事食や各学校で特色ある給食を実施するなど献立を充実させるとともに、質の向上を図ります。
第2章 基本方針2 地域と学校の協働活動の充実	地域学校協働活動推進員の設置は効果的である。地域との協働というテーマの具現化の中で、専門性の高い意見などが聞けて効果が高いものと思う。具体的な学校支援行動案を考えてはいかかと思う。	5年度末に全校の学校運営協議会委員を対象に実施したアンケートをもとに、地域学校協働活動推進員と現状把握や課題を分析するとともに、学校運営協議会の運営ガイドラインの検討や、個別の支援を充実させていきます。

閲覧場所 教育委員会事務局庶務課（区役所東棟6階）

## ③杉並区子ども読書活動推進計画の改定（案）

●意見提出期間=3月15日～4月14日 ●意見提出件数=5件（延べ11項目）

☎中央図書館☎3391-5754

該当箇所	頂いたご意見（概要）	区の考え方（概要）
第2章 子どもの読書活動の取組 学校における読書活動の推進	小学校・児童館の図書室は、古い蔵書が多く、新刊は人気で順番待ちが多い。小中学生は学校が一番身近な学びの場なので、図書室や学級文庫の充実を図ってほしい。	子どもにとって魅力的な本や新しい情報の本など、より充実した蔵書になるよう着実に新陳代謝を進めていきます。
第2章 子どもの読書活動の取組 図書館における読書活動の推進	図書館がもう少し子どもたちが声を出しても良いような楽しい空間になると良い。	図書館は静かに読書をする場所だけではなく、誰もが気軽に利用できる楽しい交流空間であることを目指しています。今後もより子どもたちにとって居心地の良い場所となるよう、環境整備に努めます。

閲覧場所 教育委員会事務局庶務課（区役所東棟6階）

# 東京都知事選挙

——問い合わせは、選挙管理委員会事務局へ。

## 投票日：7月7日

投票時間：午前7時～午後8時

7月7日は指定された投票所以外では、投票できません

### ●「選挙のお知らせ」をご確認ください

6月18日(火)から世帯ごとに封書でお届けします

「選挙のお知らせ」を紛失した場合や届かない場合でも投票資格のある方は投票できますので、投票所の係員に申し出てください。6月2日以降に区内で転居の届け出をした方は、区内の旧住所地の投票所での投票となります。

### ●「選挙公報」を各戸配布します

6月27日(木)ごろまでにお届けします

候補者の政見・経歴などを掲載した「選挙公報」は各世帯の郵便受けに直接投函します。届かない場合は、選挙管理委員会事務局へご連絡ください。また、区ホームページに掲載するほか、期日前投票所・区施設・駅の広報スタンド・郵便局などにも設置しますのでご利用ください。

**杉並区役所**

投票日に  
予定のある方は  
**期日前投票を**

**6月21日(金)～29日(土)**

**杉並区役所を含む期日前投票所(15カ所)**

**6月30日(日)～7月6日(土)**

投票時間：午前8時30分～午後8時  
区内15カ所のどちらでも投票できます

### ●投票・開票速報

投票速報：7月7日(日)午前8時～

開票速報：7月7日(日)午後9時30分～

区ホームページ(右2次元コード)でご覧いただけます



### ●選挙(投票所)へ行くことが困難な方へ

- 選挙当日に投票所へ行くことが困難な方で、車を利用する場合には、期日前投票期間中に駐車場のある杉並区役所をご利用ください。
- 介護保険の訪問介護(外出介助)を利用している方は、投票時にも利用できる場合があります。利用にあたっては、あらかじめケアプランに位置付ける必要があるため、担当のケアマネジャーへご相談ください。
- 外出に関する相談や情報提供、必要な支援サービスの案内を希望する方は、「杉並区外出支援相談センターもび〜る」☎5347-3154(月～金曜日午前9時30分～午後5時30分)に相談してください(各種サービスの利用は有料)。

## 期日前投票所

**杉並区役所(中棟6階第4会議室)**  
阿佐谷南1-15-1

**阿佐谷地域区民センター**  
阿佐谷北1-1-1

**井草地域区民センター**  
下井草5-7-22

**永福和泉地域区民センター**  
和泉3-8-18

**荻窪地域区民センター**  
荻窪2-34-20

**和田区民集会所**  
和田2-31-21

**高井戸地域区民センター**  
高井戸東3-7-5

**西荻地域区民センター**  
桃井4-3-2

**西荻南区民集会所(旧西荻北児童館)**  
西荻北1-9-5

**旧天沼区民集会所(ウェルファーム杉並)**  
天沼3-19-16

**コミュニティふらっと方南(旧方南区民集会所)**  
方南1-27-8

**久我山会館**  
久我山3-23-20

**浜田山会館**  
浜田山1-36-3

**高円寺北区民集会所**  
高円寺北3-25-9

**高円寺地域区民センター(セシオン杉並)**  
梅里1-22-32

**滞在先での不在者投票の請求はお早めに!**

出張・帰省などで杉並区以外に滞在する予定の方は、滞在先の選挙管理委員会にて不在者投票ができます。詳細は、選挙管理委員会事務局までお問い合わせください。

- 投票日の前々日～前日は混み合います。早めの投票にご協力ください。
- 投票日当日は区内の指定された投票所に限り投票できます。
- 投票後に候補者が候補者でなくなった場合、その候補者へ投じた期日前投票は無効となります。再投票はできません。
- 旧天沼区民集会所は5年9月30日付けで廃止になりましたが、期日前投票所としては利用できます。

5年度  
下半期

# 区の財政状況をお知らせします

区は、条例に基づき年2回財政状況を公表しています。今回は、5年10月～6年3月の5年度下半期について、お知らせします。

—— 問い合わせは、財政課へ。



## 補正予算

一般会計で4回、国民健康保険事業会計・介護保険事業会計・後期高齢者医療事業会計で各1回の補正予算を編成し、物価高騰など喫緊の課題に対応しました。

これにより、6年3月末の特別会計を含む予算現額の総額は、3559億127万円となりました。(表1)

【一般会計補正予算(第5号)】実績を踏まえた子どもの医療費助成や障害児通所給付などの追加経費のほか、新たな教科書の採択に伴う教師用指導書の購入費、移転する保育施設の建設助成、(仮称)子どもの居場所づくり基本方針策定に係る経費、住宅確保要配慮者への家賃低廉化補助に要する経費などを計上し、補正額は12億9689万6000円でした。

【一般会計補正予算(第6号)】国の「デフレ脱却のための総合経済対策」に基づく取り組みとして、住民税非課税世帯などへの給付や、追加交付される地方創生臨時交付金を活用した省エネ家電買換促進助成事業の実施などに要する経費などを計上し、補正額は45億9081万6000円でした。

【一般会計補正予算(第7号)】国の「デフレ脱却のための総合経済対策」で言及され、その後閣議決定された予備費を活用した低所得者支援の取り組みとして、住民税均等割のみ課税世帯への給付、住民税非課税世帯・均等割のみ課税世帯へのこども加算給付に要する経費を計上し、補正額は10億5595万円でした。

【一般会計補正予算(第8号)】実績を踏まえた国民健康保険事業会計への繰出金や障害者自立支援サービスの給付費などの追加経費のほか、歳入予算の一般財源である特別区財政交付金の上振れなどに伴う施設整備基金・財政調整基金への積立てなどを計上するほか、事業実績に応じた予算の減額補正を行い、補正額は17億3739万円の減額となりました。そのほか、国民健康保険事業会計・介護保険事業会計・後期高齢者医療事業会計の補正予算も議決されました。

## 区民税の負担

6年3月末現在の特別区民税現年度分調定額は680億1242万円です。(表2)

## 公有財産等

土地や建物、基金などの財産の6年3月末現在高は、7605億8112万円です。(表3)

基金(表4)のうち、特定の目的のために積み立てる積立基金の運用に当たっては、普通預金・定期預金などの預金や国債などの債券を中心に、安全で効率的な運用を実施しています。5年度の運用利子額は9348万円、運用利回りは0.098%です。(表5)

## 特別区債

6年3月末の区債現在高は、345億5425万円となり、5年3月末に比べ2億8856万円の増となっています。(表6)

## 6年度当初予算の概要

一般会計は2229億円となり、対前年度比5.8%増となりました。増となった要因は、定年退職者発生年度および会計年度任用職員への勤勉手当支給開始に伴う職員人件費の増に加え、学校給食費無償化の通年実施や自治体情報システムの標準化などの既定事業の増によるものです。

特別会計では、国民健康保険事業会計・介護保険事業会計は5年度と比べて減少しており、後期高齢者医療事業会計は増加しています。

その結果、一般会計と3つの特別会計の総予算額は、3364億4837万円となり、5年度と比べて94億92万円、2.9%の増となりました。

また、6年度の開始前に、国の「デフレ脱却のための総合経済対策」で言及され、その後閣議決定された税制改正の大綱に基づく住民税の定額減税の実施に当たり、先行してシステム改修に要する経費を計上し、一般会計で1回の補正予算を編成しました(補正予算第1号)。

表1 各会計の予算執行状況

会計区分	予算現額	収入済額	収入率	支出済額	執行率
一般会計	2372億8344万円	2231億2758万円	94.0%	2083億9135万円	87.8%
国民健康保険事業会計	543億4831万円	477億9757万円	87.9%	482億250万円	88.7%
介護保険事業会計	486億4218万円	467億4954万円	96.1%	409億6535万円	84.2%
後期高齢者医療事業会計	156億2734万円	150億807万円	96.0%	152億7086万円	97.7%
合計	3559億127万円	3326億8276万円	93.5%	3128億3006万円	87.9%

※一般会計には繰越明許費繰越額および事故繰越し繰越額を含む。

表2 区民税の負担状況

区分	現年度分調定額	賦課期日時点		1世帯当たり負担額	1人当たり負担額
		世帯数	人口		
6年3月末現在	680億1242万円	32万5953世帯	57万786人	20万8657円	11万9156円
5年3月末現在	659億3287万円	32万3702世帯	56万9703人	20万3684円	11万5732円
増減	20億7955万円	2251世帯	1083人	4973円	3424円

※人口は前年の1月1日現在。

表4 基金の内訳

積立基金	金額	運用基金(※)	金額
施設整備基金	259億4781万円	高額療養費等資金貸付基金	1000万円
財政調整基金	574億6302万円		
減債基金	27億6350万円		
社会福祉基金	8億1033万円		
区営住宅整備基金	24億8800万円	公共料金支払基金	6億5000万円
NPO支援基金	1272万円		
みどりの基金	7383万円		
介護保険給付費準備基金	55億2570万円		
次世代育成基金	8994万円		
森林環境譲与税基金	6235万円		
合計	952億3721万円	合計	6億6000万円

※運用基金の金額は上限額。

表3 公有財産等の現在高

区分	金額	構成比
土地	4570億692万円	60.08%
建物	1991億5338万円	26.18%
基金	958億9721万円	12.61%
物品	39億2450万円	0.52%
工作物	33億75万円	0.43%
出資金	10億6297万円	0.14%
立木竹	1億9040万円	0.03%
有価証券	4500万円	0.01%
合計	7605億8112万円	100.00%

表5 積立基金の運用状況

年度	積立基金現在高	運用利子額	運用利回り
5年度	952億3721万円	9348万円	0.098%

表6 特別区債の現在高

目的	金額
総務債	1億6633万円
生活経済債	43億9552万円
保健福祉債	37億7199万円
都市整備債	55億7524万円
教育債	206億4518万円
合計残高	345億5425万円
前回(5年3月31日)現在高計	342億6569万円
差	2億8856万円

いずれも6年3月31日現在の状況です。  
原則として、1万円未満を四捨五入しているため、合計が合わない場合があります。

詳細は、冊子「財政のあらまし—令和5年度下半期の財政状況—」をご覧ください。区政資料室(区役所西棟2階)・図書館・区民事務所などのほか、区ホームページ(右2次元コード)でもご覧いただけます。



広告



紹介施設は全国多数! 紹介実績20年の豊富な経験と専門知識  
日本老人ホーム紹介サービスセンター



ご相談は「無料」で入居のお手伝い  
www.rojin-home.com



0120-807-407  
株式会社バーソンスブリッジ

※広告の内容については、各広告主にお問い合わせください。広告掲載のお問い合わせは広報課へ。

# 地域区民センター協議会が企画する催し・講座など コミュニティー通信

詳細・問い合わせは、各地域区民センター協議会へ  
(月～金曜日午前8時30分～午後5時〈祝日、年末年始を除く〉)

毎月15日号に掲載

## 井草地域区民センター協議会

〒167-0022下井草5-7-22  
☎3301-7723  
🌐<https://www.igusahome.org/>  
**おもちゃの病院**  
📅6月22日(土)、7月13日(土)午後1時30分～3時 講師杉並おもちゃドクターズ・片岡末廣ほか 費実費 他1組1点  
**はじめての男飯～初心者向け料理教室**  
📅7月6日(土)午前9時45分～午後0時15分 講師調理師・野澤国子 対男性 定8名(抽選) 費700円 申往復はがき(12面記入例)に手話通訳を希望の方はその旨も書いて、同協議会。または同協議会ホームページから申し込み/申込期限=6月27日 他長寿応援対象事業▶協働=NPO法人おでかけサービス杉並

### 江戸東京野菜の物語

📅7月11日(木)午後1時30分～3時 講師江戸東京・伝統野菜研究会代表 大竹道茂 定30名(抽選) 申往復はがき(12面記入例)に手話通訳を希望の方はその旨も書いて、同協議会。または同協議会ホームページから申し込み/申込期限=7月4日 他長寿応援対象事業

### 財務省に聞く いまさら聞けない新NISA

📅8月3日(土)午前10時～正午 定40名(抽選) 申往復はがき(12面記入例)に手話通訳を希望の方はその旨も書いて、同協議会。または同協議会ホームページから申し込み/申込期限=7月19日 他長寿応援対象事業▶協働=財務省

………… いずれも …………  
場井草地域区民センター

## 西荻地域区民センター協議会

〒167-0034桃井4-3-2  
☎3301-0815  
🌐<https://nisiogi-kyogikai.org/>  
**西荻南集会所 ちびっこまつり**  
📅6月23日(日)午前10時～午後3時 場西荻南区民集会所(西荻北1-9-5) 内地域の園児たちの作品展示、鉄道模型、ワークショップほか 費一部有料

## 荻窪地域区民センター協議会

〒167-0051荻窪2-34-20  
☎3398-9127  
🌐<https://ogikubokyougikai.sakura.ne.jp/>  
**さいえんす緑日**  
📅7月28日(日)午後1時～4時 内スライム・日時計(先着順)・缶バッジ作り、紙ひこうき大会ほか 対5～12歳の子ども(就学前の子どもは保護者同伴) 他協働=くらりかほか

**講談鑑賞会**  
📅8月3日(土)午後1時～2時30分 内出演=講談師・神田山緑、宝井小琴▶演目=「名月若松城」「怪談・吉原百人斬り『お紺殺し』」 定50名(抽選) 費200円 申往復はがき(12面記入例)で、同協議会。または同協議会ホームページから申し込み/申込期限=7月21日

**いきいき朗読教室**  
📅8月8日・22日、9月5日/いずれも木曜日、午後1時～3時(計3回) 講師ドラマティック・リーディング講師 岡掇子 定20名(抽選) 費300円 申往復はがき(12面記入例)で、同協議会。または同協議会ホームページから申し込み/申込期限=7月21日

………… いずれも …………  
場荻窪地域区民センター

## 阿佐谷地域区民センター協議会

〒166-0001阿佐谷北1-1-1  
☎5364-9903  
🌐<https://www.asagaya-kyogikai.org/>  
協働事業「ワクワク!どきどき?科学で遊ぼう」

📅7月15日(祝)午後1時～4時 場同センター 内日時計・コップギター・スライム作り、デジタル宇宙散歩ほか(一部事前申込制) 講師サンダイヤルカフェ、阿佐谷口ボットクラブほか 対小学生 定200名程度(申込順) 同協議会ホームページから申し込み

## 高円寺地域区民センター協議会

〒166-0011梅里1-22-32  
☎3317-6614  
🌐<https://www.koenji-kyogikai.org/>  
知っておこう!能登半島地震の被害は杉並でも起こることを

📅7月23日(火)午後2時～4時 場同センター 講師地域防災コーディネーター育成機構代表・瀧澤征宏、区防災課職員 定36名(抽選) 申往復はがき(12面

記入例)で、同協議会。または同協議会ホームページから申し込み/申込期限=7月3日

## 高井戸地域区民センター協議会

〒168-0072高井戸東3-7-5  
☎3331-7980  
🌐<https://www.takaido-kyogikai.org/>  
**高井戸ちびっ子ぼんおどり**  
📅7月24日(水)・25日(木)午後6時～8時(雨天順延。予備日=7月26日(金)) 場同センター 他車での来場不可

## 永福和泉地域区民センター協議会

〒168-0063和泉3-8-18  
☎5300-9412  
🌐<https://fukuizu.org/>  
**「光源氏と私」の時代**  
📅8月6日(火)午後1時～3時 場同センター 講師学習院大学講師・田中洋子 定40名(抽選) 申往復はがき(12面記入例)で、同協議会。または同協議会ホームページから申し込み/申込期限=7月19日 他長寿応援対象事業

## 地域の情報満載! ホームページもご覧ください



各地域区民センター協議会のホームページには、「広報すぎなみ」に掲載した催し・講座の詳細や、その他のイベントのお知らせだけでなく、協議会が発行する会報や、地域の情報も掲載しています。ぜひご覧ください。

## 屋根の点検トラブルにご注意ください

区内で屋根工事の点検商法に関するトラブルが増えています。業者はさまざまな勧誘手口を使ってきます。業者が突然訪問してきたときは、その場で点検させない・契約しないようにしましょう。

- 消費者ホットライン☎188
  - 区消費者センター相談専用☎3398-3121(午前9時～午後4時〈土・日曜日、祝日、年末年始を除く〉)
  - 警察署
- ※いずれも緊急の場合は警察110番へ。  
区消費者センター☎3398-3141、危機管理対策課地域安全担当

## 子どもの意見表明等支援員の養成講座(基礎編)を実施します

8年11月の区児童相談所の開設を見据えて、子どもの意見を聴きながら、子どもが自らの考えを整理することや意見を表明することを支援する子どもの意見表明等支援員の養成講座を実施します。

📅7月20日(土)、8月17日(土)・25日(日)、9月1日(日)(計4回) 場区役所分庁舎(成田東4-36-13) 講師くれたけ法律事務所・池田清貴、NPO法人全国子どもアドボカシー協議会理事長・相澤仁、常葉大学准教授・山屋春恵、都児童相談センター児童福祉相談専門課長・久保隆、都立川児童相談所所長・鈴木香奈子、Children's Views & Voices副代表・中村みどり、NPO法人子どもアドボカシーをすすめる会TOKYO副代表・相澤京美 対区内在住・在勤・在学で18歳以上の方 定40名(申込順) 電話で、NPO法人子どもアドボカシーをすすめる会TOKYO☎5335-7930(月～金曜日午前10時～午後5時〈祝日を除く〉)。または申し込みフォーム(右二次元コード)から申し込み/申込期限=7月12日 区児童相談所設置準備課設置・運営準備係☎5307-0355



## 区民が創る情報サイト すぎなみ学倶楽部



90歳で現役の点図製版師、佐藤實さん



佐藤實さんは、70年以上にわたって点字・点図(※)に関わる仕事をしてきました。4年には、社会的に顕著な障害者支援活動などを行った個人・団体に贈られる埶保己一賞貢献賞を受賞。点字版「広報すぎなみ」にも、培ってきた技術が生かされています。

※触図の一種。視覚障害者向けに、絵・図などを凸状の点・線・記号で表現したものです。

詳しくは

すぎなみ学 佐藤實

または



区産業振興センター観光係☎5347-9184

